

会 議 録

会議名 (審議会等名)		相模原市立大野南公民館運営協議会		
事務局 (担当課)		生涯学習部 大野南公民館 電話042-749-2121		
開催日時		令和6年12月6日(金) 19時00分～20時10分		
開催場所		大野南公民館 2階 大会議室2		
出席者	委員	15人(別紙のとおり)		
	その他	0人		
	事務局	4人(竹下館長代理、青山主事、竹林主事、伊藤主事)		
公開の可否		☒ 可 ☐ 不可 ☐ 一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
議 題		(1) 公民館まつりについて (2) スポーツ推進委員の改選について (3) 南区合同庁舎のあり方基本構想策定に向けたアンケート調査結果について (4) 令和6年度公民館運営協議会年間事業計画の変更について (5) 9月～11月の事業結果報告について (6) その他 ○ 利用者団体登録状況について(報告) ○ 令和6年度相模原市公民館のつどいの開催について ○ 大野南公民館事業等の周知方法について		

協 議 の 要 旨

○は委員の発言、■は議長の発言、●は事務局の発言)

(1) 公民館まつりについて

●こちらについては、資料等はないが、開催日は3月1日(土)、2日(日)の2日間を予定している。時間は両日とも午前10時から午後4時までである。会場については、大野南公民館及び一部南市民ホールとなっている。詳細については、12月8日(日)に第1回実行委員会を開催し決定していく予定であるので、承知願いたい。

■ただいま事務局から説明があったが、そのようなことでよろしいか。

—— 全出席委員承認 ——

(2) スポーツ推進委員の改選について

●こちらについては、令和7年3月31日をもって現スポーツ推進員の任期が終了する。大野南地区については、定数8名に対し現委員は4名となっている。現在、事務局に対し推薦依頼がきているが、本日出席の委員の皆様で知り合いの方などがいらっしゃいましたら紹介をお願いさせていただきたい。

■ただいま、事務局から説明があったが、質問等があれば願います。現委員も4名欠員となっているとのことなので、知り合いで適任の方がいれば願います。

(3) 南区合同庁舎のあり方基本構想策定に向けたアンケート調査結果について

●前回の運営協議会にも南区区政策課職員に来ていただき、概要の説明があった。今回は、6月19日から7月31日までに実施した南区合同庁舎のあり方基本構想策定に向けたアンケートの取りまとめ結果について示させていただいた。本日詳細は説明しないが、回答数については435件で、詳細については市のHPでも公表するとのことなので、後ほど目を通していただき確認願いたい。

■ただいま事務局から説明があったが、後ほど目を通していただき、内容の確認をお願いする。

(4) 令和6年度公民館運営協議会年間事業計画の変更について

●こちらについては、前回の運営協議会でも提示させていただいたが、その後、日程等確定したものがあることから、修正ということで提示させていただいた。修正箇所については、下線部分であるので確認願いたい。

■ただいま事務局から説明があったが、そのようなことでよろしいか。

—— 全出席委員承認 ——

(5) 9月～11月の事業結果報告について

事業について、各委員及び事務局から報告を行った。

○文化・家庭教育事業「地域を知る講座」について報告。

10月12日(土)、19日(土)の2日間、地域を知る講座ということで、「地域の宝 相模女子大学」をテーマに取り上げた。第1回目は、桜美林大学の浜田弘明教授を講師として講義を行った。浜田教授の前職は市立博物館の学芸員であった。特に小田急沿線のまちづくりについて精通されており、相模大野の歴史について講演をしていただいた。今回は全体をダイジェストしていただき、2日目の相模女子大学の歴史に繋がるようわかりやすく説明していただいた。

第2日目は相模女子大学の講義室を借用し、元市職員で現相模女子大学の本橋明彦事務局長に講演していただいた。内容について、相模女子大学の歴史の変遷やどのようにして現在の場所へ移ってきたなど講義をしていただいた。講義後は、キャンパス内の施設を見学した。昔から住んでいる方は相模女子大学のことは知っているが、新しい住民の方は知らない方がいたので、皆さん熱心に講義を聞いたり、見学をされていた。

参加者については、第1回目は18名、第2回目は20名であったが、個人では見学等ができないなので、非常に良い機会であったと感じている。

相模女子大学も地域に開かれた場所にしたいという思いがあるようで、茜館の跡地に市民が利用できるオープンなカフェの開設を検討している。

●体育・レクリエーション事業「第2回ファミリーバドミントン教室」「ファミリーバドミントン大会」「秋のさわやかウォーク」「第65回大野南体育祭」について報告。

9月14日(土)に鶴の台小学校の体育館を借用し、第2回ファミリーバドミントン教室を実施、こちらは29日開催の大会に向けての教室である。

9月29日(日)に毎年開催しているファミリーバドミントン大会を谷口台小学校の体育館で実施した。参加人数は少なく今後検討する必要があるが、公民館に所属しているサザンオーノスターズの協力を得て、参加人数は16名であったが、盛り上がったところである。

11月3日(日)秋のさわやかウォークを実施し生田緑地に行った。向ヶ丘遊園地駅から生田緑地までウォーキングをしながら公園内のバラ園や古民家などの見学を行い、参加者からは好評であった。

11月17日(日)大野南体育祭を谷口台小学校の校庭を借用し実施した。今回第65回ということでコロナの時期もあったが、70年ぐらい前から続いている。調べたところ、第1回目は大野南中学校で開催したようである。今回参加人数が301名ということで、前回よりも増えている。運営にあたってはスタッフだけでは足りず、ボランティアも募集し、大野南中学校の生徒や一般ボランティア、東海大学の学生にも参加していただいた。当日のチーム編成も自治会対抗ではなく、多くの方に参加していただける

よう、昨年度同様4色によるチーム編成とした。競技内容も小さなお子さんからお年寄りの方まで楽しめるよう工夫し、盛大に実施することが出来た。ただ反省点もあることから次回に向け検討し、改善を図りたい。

○青少年事業「こども工作教室② ペットボトルふんすい」「こども料理教室①つつまないシュウマイづくり」について報告。

9月15日（日）こども工作教室を実施し、ペットボトルふんすいを作った。工作教室となっているが、理科の実験的なことで実施した。参加人数は募集人数24名に対し12名と少なかったが、参加した子供たちは楽しんで工作をしており、満足していたようである。

11月9日（土）こども料理教室を実施し、つつまないシュウマイづくりを行った。調理方法は火を使わない方法で行い、シュウマイの種はビニール袋に入れてこね、その後、皿に種をのせ、その上にシュウマイの皮を敷いて電子レンジで調理を行った。

参加人数は募集人数24名に対し23名ということで、人気のある教室となっている。調理後は試食も行い、美味しかったとの感想もあり、大変好評であった。

●学級・講座「子育て楽しむ講座」について報告。

9月21日（土）から10月6日（土）の間、計6回実施した。子育てを楽しむ講座は実行委員が自ら企画、運営を行っている。以前は平日開催としていたが、3年前から土曜開催となってからは、夫婦による参加が多くみられるようになった。

今回のテーマは「子育てのレシピ」という食育をメインということで、実施にあたっては、講師との事前打ち合わせ、準備等熱心に取り組まれ、参加者の交流も図られた。現在は、まとめ誌の編集や公民館まつりでの学習成果の発表資料の作成を行っており、引き続き仲間同士の交流が続いているところである。

■「第17回大野南クラシックコンサート」について報告。

9月21日（土）に第17回大野南クラシックコンサートを開催。前回は谷口台小学校の吹奏楽部の参加もあり座席数400席のチケットが完売した。今回心配していたところもあったが、318席が売れ、安堵したところである。昨年に引き続き、ピアニストである矢澤一彦氏、大原亜子氏によるピアノの演奏、2年ぶりの参加であるギターアンサンブルUnis Onoのギター演奏が行われ、大変好評であった。また、南市民ホールが令和8年3月末で閉鎖され、来年度はこの場所での開催が最後となる。

●お花の応援隊について報告。

11月16日（土）に花壇整備を行った。春と秋、年2回実施しているが、11月16日（土）にスタッフ6名とボランティア1名の計7名で実施した。今回は主にパンジーを植えたので、ご覧いただければと思う。この活動は十数年行っており、合同庁舎周辺の美化活動を続けているので、引き続き応援のほどよろしく願います。

○大野南サタデーキッズルームについて報告。

こちらについては、「人形劇サークルロロ」、「おはなしのポケット」、「えほんであそぼ」、

「みらい子育てネットさがみはら連絡協議会」、「布おもちゃサークルピノキオ」、「おはなしレストラン」、「紙芝居屋たまてばこ」の7団体のサークルが輪番制で年各2回ずつ毎月第4土曜日の午前中に子育て事業として実施している。

9月28日（土）に「おはなしのポケット」となっているが、「えほんであそぼ」が当番で「お月見」をテーマに実施し、参加者は7組16名の参加があった。

10月26日（土）は「みらい子育てネットさがみはら協議会」が当番で、オカリナで演奏しながら読み聞かせや参加者と一緒に遊んだりしている。参加者は9組14名の参加があった。年度当初は参加者も少なかったが、回を重ねるごとに参加者も増えてきている。

●振興計画策定委員会について報告。

今年の1月から基本的には毎月1回開催しているが、現在は各種事業の結果を参考に、今後のあり方等について検討している。検討の中では事業をなくすという意見は出ていないが、課題等を抽出しながら改善に向けた検討を行っている。どの事業にも共通する課題としては広報のあり方やボランティアの参画について意見が出たところである。今後は、ソフト部分のほかに、南区合同庁舎の改修も見込まれており、公民館も関係していることからそれらについて意見を聞いていく予定である。併せて、振興計画の基本計画等について意見を伺い、計画策定に向け検討していきたいと考えている。

■ただいま、各事業の報告があったが、質問等があればお願いする。なければ以上で終わる。

（6）その他

●利用者団体登録状況について（報告）

令和6年9月6日から同年12月5日の間、公民館施設予約システムに新規登録した団体数、廃止届を提出した団体、使用料免除が対象外となった団体等について事務局から報告を行った。現在の登録数は460団体。

●令和6年度相模原市公民館のつどいの開催について（報告）

今年度実施される第49回相模原市公民館のつどいの開催について、参観を希望される場合は、12月17日（火）までに事務局まで報告願いたい旨依頼した。

○大野南公民館事業等の周知方法について（報告）

振興計画策定委員会の中で必ず話題になるのが、公民館の事業の周知等について話が出る。現在の周知方法については、館報、大野南地区自治会連合会で発行している地域情報誌、学校等へ配布しているチラシなどである。館内の世帯数に対する配布部数は約半数以下となっている現状を踏まえ、管区内にある大きな病院に配架する予定で検討しており、まずは黒河内病院には内諾をいただいているところであるが、他の病

院でも可能であれば働きかけをしていきたいと考えている。また、学校関係機関への配布ということで、鶴の台小、谷口台小にも配布させていただくことで承諾をいただいている。実施時期については、来年の2月から実施したいと考えており、試行期間としては2年間で予定している。今後、公民館でのアンケート結果などを踏まえ、運営協議会でも検討していきたいと考えている。背景としては、自治会加入率の低下や共働き世帯の増加など社会情勢が変化しており、公民館の存在も馴染みが薄くなっているため、周知方法を含め公民館活動を進めていきたいと考えているので、協力のほどよろしくお願いする。

■ただいま、説明があったが質疑等あればお願いする。

○南中学校でも学校だよりを配布しているので、館報のQRコードを提示することも可能であるので、協力させていただきたい。

○ぜひ協力をお願いしたい。

■その他、質疑等なければ、議事を終了とする。

以 上

大野南公民館運営協議会出欠席名簿

令和6年12月6日開催

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	島 田 欣 一	大野南公民館長	会 長	出席
2	大 木 真 理	谷口台小学校長		出席
3	水 野 正 人	鶴の台小学校長		出席
4	及 川 秋 人	大野南中学校長		出席
5	瀬 戸 量 平	相模上原団地自治会長	会計監査	欠席
6	中 島 千 尋	豊町自治会長	副議長	出席
7	廣 川 宇 宥 見	相模大野自治会長		出席
8	古谷田 作 子	大野南地区民生委員児童委員協議会副会長		欠席
9	富 松 和 美	谷口台小学校PTA会長		出席
10	山 崎 みどり	鶴の台小学校PTA会長		欠席
11	金 子 清 美	大野南中学校PTA会長		欠席
12	鈴 木 由 巳	大野南こどもセンター館長		欠席
13	関 口 潔	大野南地区老人クラブ連合会副会長		出席
14	長 池 慶 子	文化家庭委員会代表	会 計	出席
15	伊 藤 明	健康体育委員会代表		出席
16	登 坂 和 範	青少年委員会代表		出席
17	荒 井 朋 子	保育委員会代表		欠席
18	阿 部 義 宏	公民館利用者懇談会代表		出席
19	江 成 仁 乃	公民館利用者懇談会代表		欠席
20	阿久津 明 也	公募委員	議 長	出席
21	竹 内 祥 子	公募委員		出席
22	中 村 洋 子	有識者		出席